JA 北さつまホームページ http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/

くろーばー

6

JA 北さつま

June.2015 No.63

特 集 *special feature*

ストレス時代のメンタルヘルス　心の回復力「レジリエンス」に注目

育てよう明日を

JAグループ鹿児島

ぶらり 散歩道

湯之尾滝のこいのぼり（伊佐市菱刈川北）

轟音を響かせ水しぶきを上げる川内川の湯之尾滝で、250匹のこいのぼりが気持ち良さそうに泳いでいました。子どもたちの健やかな成長を願い、昭和59年から始まった恒例行事。多くの家族連れが見物に訪れました。

マンゴーの収穫が始まり笑顔を見せる生産者

マンゴー部会が収穫祭
色づき、糖度も抜群

JA北さつまマンゴー部会は4月28日、さつま町広瀬の福岡喜一郎さん（67）のハウスで収穫祭を開きました。今年産は天候不順による日照不足などの影響で、例年より20日ほど遅い出荷となりました。収穫は7月上旬まで続き、鹿児島市場を中心に出荷されます。

部会では平成12年からマンゴーの特産化に取り組んでいます。生産者は6人で栽培面積84アール。品種は、果汁が多く濃厚な甘みが特徴の「アーウィン」で、13・5トンの生産を見込んでいます。

収穫祭では、祝迫直人部会長（50）が「昨年夏から秋にかけての長雨で日照不足となり、これまでで一番遅い収穫祭となったが、玉太り、色づき、糖度とも抜群。消費者においしいマンゴーを届けたい」とあいさつ。生産者は樹上で熟しネットに落ちたマンゴーを丁寧に収穫しました。

唐浜らっきょう出荷ピークに

薩摩川内市網津地区で、特産の「唐浜らっきょう」の出荷がピークを迎えています。今年産は日照不足と4月の多雨の影響で、分球が進まず実の充実が遅れました。収穫は6月中旬まで続き、出荷量300㌧、販売額1億2000万円を目指しています。

生産農家は71戸で栽培面積18㌶。海岸線の砂丘地で栽培するラッキョウは、色が白くシャキシャキとした食感が特徴。品質の良さが市場関係者に高く評価されています。

約50㌃で栽培に取り組む榎薗千鶴子さん（71）は、「日照不足で今年はどうなるかと心配したけど、玉揃いが良く上々の出来で安心した。消費者の皆さんにおいしく食べてもらいたい」と笑顔で語りました。

JA北さつま唐浜らっきょう部会では、生産者個々の生産規模大型化に向けて労力補完体制の整備を強化し、安定供給と品質向上に取り組み、産地維持を図っています。

特産の「唐浜らっきょう」を収穫する生産者

ハウスキンカン販売2億円達成

JA北さつま川内きんかん専門部会は4月8日、薩摩川内市東郷町で「きんかん2億円達成記念大会」を開きました。夏期に雨が多く果実肥大が進んだことから2L以上が8割を超え、出荷量は前年対比122％の277㌧に増加。共販額2億2084万円で、ともに過去最高となりました。

同市のハウスキンカンは、温州ミカンの価格暴落を受け、これに代わる品目として昭和58年に5人の生産者が栽培を始めました。当時は無加温栽培でしたが、加湿器の導入など施設の近代化が進み、現在では70人が12・7㌶で栽培に取り組んでいます。

平成16年には鹿児島県果樹で2例目となる「かごしまブランド」の産地指定を受け、23年からは海外への輸出も開始しました。糖度16度以上の「特選」ハウスキンカンは、香港やシンガポールの消費者にも好評で、取引の増大が期待されています。

大会には生産者やJA、行政関係者ら約70人が参加。2億円達成までの歩みや情勢報告が行われ、27年度は品質や大玉果率の向上に努め、共販額2億円5000万円を目指すことにしました。

ナンデモ珍百景

■求名支所発　佐伯秀雄さん（63）が飼っている鶏が一際小さい卵（写真㊨）を産みました。「まるでウズラの卵みたい」と話していました。

子牛せり市成績表（税込み）

薩摩中央家畜市場　平成27年5月15日～16日

入場頭数	611頭						
売却頭数	600頭						
入場	売却	最高値	最低値	平均値	平均体重	kg単価	前回比
雌 256	246	1,074,600	216,000	674,539	285	2,365	15,701
雄							
去 355	354	1,033,560	108,000	725,800	311	2,336	27,439
総平均値	704,783円						
前回比	24,274円　高値						
総売上高	422,869,680円						

ストレス時代のメンタルヘルス

心の回復力「レジリエンス」に注目

困難な課題と格闘し、不測の事態やトラブルに対応していくのは、働く人々の宿命です。しかし、そうした事態に直面することで精神が疲弊し、自信をくじかれてしまう人も少なくありません。一方で同じ状況にあって、希望を見いだし前進できる人もいます。この差はどこから来るのでしょう？

打ちのめされても復活する「レジリエンス」の力

過酷な状況に立ち上がれないほど打ちのめされても、そこから復活し、再び歩き始めることのできる力を「レジリエンス」といいます。日本語では「心の回復力」や「復活力」などと訳されることが多いようです。

例えば、震災に被災された方々が復興を目指す姿はレジリエンスによるものです。被災者は、突然訪れた自然の猛威の前に立ちすくみ、大切なものを失った悲しみと絶望感を体験されました。

しかし、多くの方がそこから立ち上がり、不自由な避難生活を経て生活を再建されています。このパワーこそ、人間に内在するレジリエンスそのものです。

フィギュアスケートの女王、浅田真央さんがソチ・オリンピックで見せてくれた華麗な復活劇も、レジリエンスの象徴です。真央さんは、ショートプログラムで優勝候補から転落して絶望感を味わったものの、翌日のフリープログラムでは見事に復活し、自己ベストの演技を披露してくれました。このレジリエンスの体現に、真央さん自身感極まり、世界中の人たちの心が揺さぶられたものです。

ことわざに潜む「レジリエンス」のヒント

「ストレスに負けない心」というと「鋼のような強さ」「ストレスを跳ね返す力」をイメー

大美賀 直子（おおみか なおこ）

メンタルヘルス・ジャーナリスト。精神保健福祉士、産業カウンセラー、キャリア・コンサルタントなどの資格を持ち、現代人を悩ませるストレスに関する基礎知識やその対処法を指南。『ストレスを軽くする32の知恵』（All About Books刊）をはじめ、ストレスやメンタルコントロールに関する著書多数。

ジする人が多いと思います。つまり、どんなストレスにも動じない、固くて丈夫な強靱（きょうじん）さです。

しかし、震災被災者の皆さんや浅田真央さんが経験したような「晴天のへきれき」ともいえる出来事は、いつ誰の人生に降り掛かるか分かりません。そんなとき「私は強い」「私は負けない」と自分の強さにこだわってきた人ほど、予測不能な出来事に混乱し、自信と心の平静を保てず、崩れやすくなってしまうものではないでしょうか。

日本のことわざに「堅い木は折れる」という言葉があるように、丈夫そうに見える堅い木ほど、突風のダメージに対処できるしなやかさがなく、折れやすいものです。反対に、「柳に雪折れなし」ということわざもあります。柳の枝は細くてきゃしゃですが、よくしなるため、雪の重みや強風のダメージに強いのです。つまり、ダメージに振り回されても柔軟に立ち回れる力があれば、苦難から立ち直って元の状態に戻ることができるということです。この柳のような心が、レジリエンスのイメージに近いと思います。

生活を通じて「レジリエンス」を高めよう

レジリエンスは、特別な能力ではありません。私たちが普段の何げない生活の中で伸ばすことのできる力なのです。このレジリエンスを構成する要素を、広島大学の森敏昭教授らは４つの因子で説明しました。

一つは「ＩＡＭ」の力。良いところ、悪いところを含めて「私はこういう人です」と、等身大の自分を受け入れていく力です。二つ目は「ＩＨＡＶＥ」の力。独り善がりにならず、心を開いて他者と関わり、信頼関係を築いていく力です。三つ目は「ＩＣＡＮ」の力。試練に直面しても、その苦難を乗り越え、問題を解決できる力です。四つ目は「ＩＷＩＬＬ」の力。つらいことがあっても希望を失わず、目標に向かって進んでいく力です。

こうした力は、日々の何げない生活の中でも、意識次第で伸ばすことができます。実際に、私たちは生活上の難しい課題や困難な仕事に直面することで、初めて自分の強さと弱さへの理解を深めることができ、仲間との信頼関係の大切さを実感できるのではないでしょうか。また、難しい問題への試行錯誤を重ねることで問題解決力を高め、その課題に向き合う経験の中で、未来を切り開く自信を養うことができるのではないでしょうか。

耐え難い困難の中で崩れたままになってしまうのも、そこから復活して歩きだすのも、自分次第です。皆さんもぜひ、レジリエンスの向上を目指して、さまざまな課題にチャレンジしていきませんか？

イラスト：安田みつえ

大阪市で関西かごしまファンデー

3万8000人が古里の味を満喫

鹿児島県の物産が一堂に会する「関西かごしまファンデー」が4月19日、大阪市西区の京セラドーム大阪で開かれました。11回目を迎えた今年は約3万8000人が訪れ、古里の味を求める人々でにぎわいました。

物産・観光コーナーには319のブースが並びました。JA北さつまも参加し、さつま町と伊佐市、薩摩川内市のブースで特産のトマトやイチゴ、水煮たけのこ、新茶、米などを販売し、JAブランド「薩摩のさつま」をPRしました。

物産・観光コーナーは多くの来場客でにぎわいました

またステージでは、歌手の伍代夏子さん、島津悦子さん、岡千秋さんと大城バネサさんによる歌謡ショーもあり、集まった人々を魅了していました。

県農青協総会

新委員長に伊佐の大塚さん

鹿児島県農協青壮年組織協議会は4月30日、鹿児島市のJA県会館で第33回通常総会を開きました。役員改選もあり、新委員長にJA北さつま伊佐地区青壮年部の大塚公一さん、副委員長にさつま地区青壮年部の久保薗貴政さんが選任されました。

総会には約140人が出席。地域の担い手・リーダーとして強い経営基盤を築くため、第2期「農業経営者塾」を開講するなど、平成27年度の活動計画を決めました。

また、TPP交渉に関して、国会決議の順守を求める特別決議も採択されました。

あいさつをする大塚新委員長㊧

伊佐市春季畜産共進会

馬門さんが最高賞を獲得

伊佐市春季畜産共進会が4月24日、JA北さつまの旧伊佐家畜市場でありました。審査の結果、2部で最優秀賞1席に選ばれた馬門孝幸さんの「かつしげ」がグランドチャンピオンに輝きました。

57頭が出品され、1～3部で審査が行われました。1部と3部では、いずれも川原慎一郎さんの出品牛が最優秀賞1席に選ばれました。

また、2部では伊佐農林高校の出品牛2頭が最優秀賞2、3席に輝き、会場を沸かせました。審査員は「手入れが行き届き大事に育てられている。体の伸びも非常に良い」と高く評価しました。

グランドチャンピオンに選ばれた馬門さんの出品牛

伊佐市の富ケ丘地区

1万株のスズラン咲く

伊佐市大口の富ケ丘地区で、1万株のスズランが咲き誇りました。鹿児島県内で群生地は珍しいことから、連日多くの見物客が訪れ、小さな集落がにぎわいました。

同地区の住民が長野県から苗を取り寄せて植えたのが始まり。現在では、自治公民館のすずらん同好会（福山美津子会長、12人）が、地域興しの一環として栽培・管理に取り組んでいます。

「すずらんの里」と名付けられた園内では、純白で小さな釣鐘型の花が無数に咲きました。見物客は遊歩道をゆっくりと歩きながら鑑賞を楽しんでいました。

1万株のスズランが咲き誇りました

春期JA農業機械大展示会

大型機械から農具まで9万点

第31回春期JA農業機械大展示会が4月24、25の2日間、さつま町の薩摩中央家畜市場でありました。農繁期を前に必要な農機具を買いそろえようと、北さつま、あいら、鹿児島いずみの3JA管内から約3000人が訪れました。

JA・地区農機技術指導員協議会とJA鹿児島県経済連が主催。低コスト農業を強力にバックアップしようと、50業者が最新大型機械から刃物などの農具まで約9万点を展示しました。

来場客は実際に機械に触れ、メーカー担当者から性能や操作方法の説明を聞いていました。

展示会には約3000人が来場しました

JA全農新採用職員研修

全農の役割に理解深める

JA全農の新規採用職員3人が、4月6～22日まで、JA北さつまで研修を行いました。JAグループの一員として全農に求められる役割を理解しようと行われたもので、全国63JAが受け入れました。

研修生は、JA施設での実習や農家巡回同行、各地の畜産共進会視察などを行いました。研修や農家とのふれあいを通じて、JAの事業内容や農業・生産者を取り巻く環境について理解を深めました。

栁兼一将さんは「生産者の目線に立って物事を考える非常に良い経験ができた。これからは生産者と消費者の懸け橋になれるよう、業務に真摯に取り組みたい」と話しました。

子牛せり市を見学するJA全農新採用職員

伊佐農業公社

12期研修生2人が入所

伊佐農業公社の第12期研修生入所式が、JA北さつま伊佐総合支所でありました。12期生は吉永裕一郎さん（43）と中村翔平さん（22）。2人とも畜産経営を希望しています。研修期間は1年間で、指導農家から技術を学ぶほか、簿記や農業機械の講習に参加し、就農に向けた準備を進めます。

吉永さんは「自分だけでなく家族を守るため、いろんなことを吸収したい」と話し、中村さんも「研修でしっかり技術を身につけ、その後の経営に役立てたい」と決意を述べました。

「頑張るぞ！」と決意を新たにする研修生

絆ほほえみ通信 ～女性部のひろば～

「うんまか～」と好評

薩摩中央家畜市場であった「ＪＡ農業機械大展示会」で、さつま支部女性部の飲食コーナーが盛況でした。２日間とも完売するにぎわいぶりで、利用者は「うんまか～」とおいしそうに味わっていました。

注文が殺到し大忙しの女性部員

女性パワー最大限に発揮

さつま川内支部総会並びに家の光大会が４月16日、川内総合支所でありました。今年度は、みどりのカーテン100日プロジェクトや伝統調理継承活動の実践など、女性パワーを最大限に発揮した活動を展開します。

また、家の光読書会や家庭菜園コンクール表彰、各地区による余興も披露され、交流を楽しんでいました。

永田さんが活動体験発表

伊佐支部総会が５月８日、伊佐総合支所であり、約100人が出席しました。今年度は健康ふれあい大学や趣味グループ活動を行うほか、地域貢献活動の一環として羽月西小学校の干し柿作りにも参加します。

総会後には、永田レイ子さんによる女性部活動体験発表もありました。

人間ドックのご案内

ＪＡ北さつま・ＪＡ厚生連では、総合的な健康診断として人間ドックを行っています。

ぜひ人間ドックを受けて健康づくりに役立ててください。申し込みと問い合わせは、ＪＡ本所福祉課（０９９６）５３－１１３１、川内総務経済課（０９９６）２７－０１９１、伊佐総務経済課（０９９５）２４－２６０７へ。

受診日	支所名	コース	募集人員
６／２５	川内	一般	５人
６／２６	樋脇	一般	５人
６／２６	樋脇	女性	５人
６／２９	こしき	一般	２人
７／１	入来	一般	５人
７／１	入来	女性	５人
７／８	さつま	女性	１５人
７／１０	伊佐	一般	１０人
７／１０	伊佐	女性	１０人
７／１６	こしき	一般	２人
７／２７	さつま	一般	５人
７／２７	さつま	女性	１５人
７／３１	川内	一般	１０人
７／３１	川内	女性	５人

農政連さつま支部総会
2件の特別決議採択

農政連さつま支部は5月2日、平成26年度通常総会をＪＡ北さつま本所で開きました。27年度活動方針など議案3件を原案通り承認し、ＴＰＰ（環太平洋連携協定）交渉と農協改革に関する特別決議を採択しました。

27年度は、生産現場や地域の声を国政・県政へ反映させる運動を進めるほか、ＴＰＰ交渉では反対賛同団体と連携した運動を展開し、国会決議の順守を強く求めていくことにしました。

総会後には、宮路拓馬衆議院議員と野村哲郎参議院議員による国政報告会があり、鳥獣被害対策や米政策、ＴＰＰ問題、農協改革などについて情勢を報告しました。

活動方針などすべての議案が承認されました

あなたもチャレンジ！
家庭菜園

初夏まきで9カ月も収穫できる小松菜

板木技術士事務所●板木利隆

おなじみの小松菜は、在来のカブから分化した古い歴史を持つ漬け菜の一種です。その名は江戸時代に現在の東京都江戸川区の小松川周辺の産物であったことから名付けられたと伝えられます。

強健な野菜で、耐寒、耐暑性に富み、周年的に栽培することができる上、土壌病害虫の発生も少なく、毎年同じ畑に連作できるので、面積にゆとりのない家庭菜園にも取り入れやすい魅力があります。

夏の青物の少ない時期から取り始めるには6月上・中旬がまき時です。生育が早いので種まきから25～30日ぐらいで収穫できます。

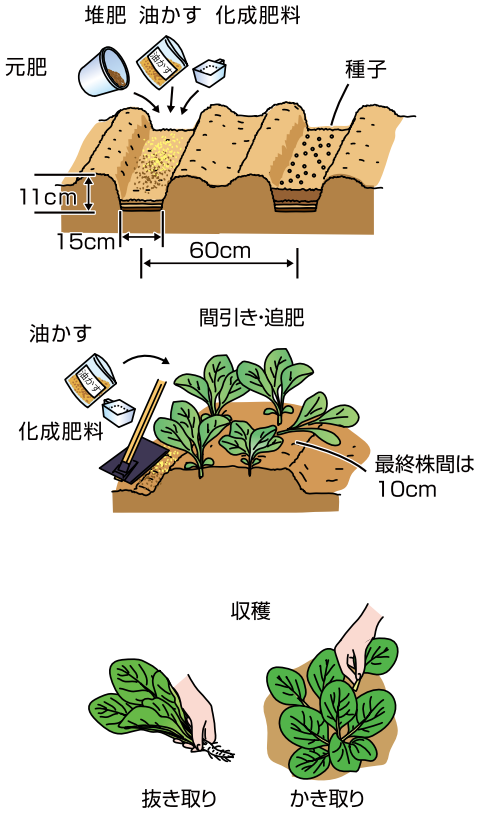
通常は草丈が25～30ｃｍぐらいになったら逐次抜き取り収穫し、次々と種まきし、周年的な収穫を狙うのですが、ここで紹介するのは、株ごと収穫するのではなく、株は残したまま葉を葉柄から指やはさみでかき取り収穫する方法です。小松菜はカブを起源とするので、根は大変しっかりしており、節間が伸びることなく短い茎の節から葉が次々に生まれ伸長してくるのです。そのため草丈は30～40ｃｍぐらいしか伸びずに、夏、秋、冬とたくさんの葉を収穫、利用することができます。

収穫期間が長いので、元肥は図のようにしっかりと与え、畑の準備をしっかりして種まきします。

用いる品種は、葉が小さめ丸形で、緑が濃く、ゆっくり育ち長期間の収穫に適する「きよすみ」（サカタのタネ）などがお薦めです。

発芽後本葉2～3枚のころと、草丈10ｃｍのころ間引きし、最終株間を広めに10ｃｍぐらいにします。そのころから15～20日置きに、畝の側方に軽く溝を付けて、油かすと化成肥料を追肥します。

収穫は葉幅が7～8ｃｍになったころから葉柄の下部で爪先でかき取り、またははさみで摘み取りを行います。



葉の増え具合に応じて収穫葉数を考えながら、延々と3月上・中旬まで良質な葉が収穫できます。3月下旬になるととう立ちしてきますが、この花蕾（からい）も、ナバナと同様におひたしなどに利用できます。やや苦味が強いですが、旬の味覚が味わえます。

時期によってはコナガやヨトウムシ、アブラムシなど、アブラナ科を好む害虫にやられやすいので、よく観察し、発生初期に薬剤散布して防ぎます。夏には防暑、防虫を兼ねてのべた掛け資材の被覆も有効です。

A·COOP こんにちはAコープです！

近くにお店がなく買い物に不便を感じていらっしゃる方、お子様が小さくてなかなか外出できない方、体調が思わしくない日など‥そんな時にぜひJA·Aコープネットスーパーをご利用下さい。4月より、熊毛·大島·こしきエリアまで配達エリアも拡大！ますます便利になりました。
※一部お届けできない地域もございます。詳しくはお問い合わせ下さい。

★便利な活用法「親孝行注文」★

サービスエリア内のお届けであれば、離れて暮らしているご親戚や、パソコンが苦手な方に変わって注文する「親孝行注文」も便利です。

まずは、スマートフォン·パソコンからホームページをご覧ください。
JA·Aコープネットスーパー 検索
https://acoop-ks-netsuper.jp/

<お問合せ>
Aコープ鹿児島
店舗事業部
099-284-8646

キラリ輝く☆農

永井（ながい）　辰明（たつあき）さん
さつま町田原

<経営品目>
☆生産牛　６頭
☆水稲　１．５ｈａ
☆飼料作　２ｈａ

幼いころから夢は農業

動物が大好きで、幼いころから農作業を手伝っており、「いずれは農業をする」と決めていたそうです。25歳で建設会社を退職して就農し、現在では６頭の生産牛に愛情をたっぷりと注ぎ、大切に育てています。

■誰よりも良い牛を育てたい

今年は３頭をせりに出品し、平均近い値が付いたそうです。良い牛を育てるためにこだわっているのが餌。２週間に１回は濃厚飼料に液体の糖蜜を混ぜて与えているそうで「母牛は繁殖率が上がり、子牛は下痢予防になる」と話していました。また、優良素牛の保留にも努めているそうです。

品評会で上位に選ばれるような牛づくりが目標。ＪＡ管内でも若い後継者が増え、良い刺激を受けているそうで、「誰よりも良い牛を育てたい。根っからの負けず嫌いなんですよ」と笑顔を見せていました。

ＪＡ北さつまさつま地区青壮年部でも積極的に活動に参加しています。中心メンバーとして活躍中で、今年度から部長を任されました。「みんながついてきてくれるような信頼される部長を目指し一生懸命頑張りたい。また、県青協委員長に伊佐の大塚さん、副委員長にさつまの久保薗さんが就任したので、さつま地区青壮年部としてもしっかり支えていきたいです」。

31歳で独身。彼女募集中。「タイプは動物が好きで心優しい人…」。

新鮮食材で楽しくクッキング

サラダ・ニソワーズ

南仏ニース近郊で代表的な、ボリュームたっぷりなサラダです。野菜の他にゆで卵、ツナ、ブラックオリーブ、アンチョビが入っているのが特徴で、オリーブ油と塩、こしょう、レモンだけのシンプルな味付けが素材のおいしさを際立たせます。バケットサンドにしてもお薦めです。

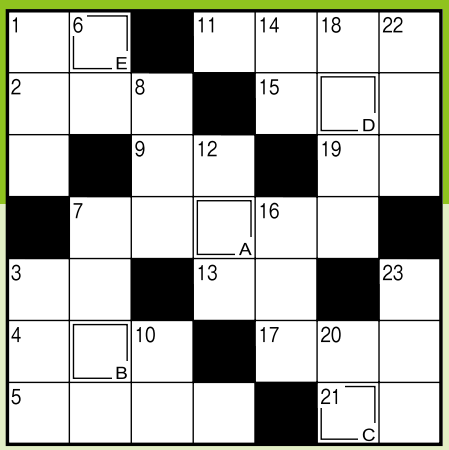
■材料（２人分）　1食当たり約321kcal

- レタス……5枚
- キュウリ……1/2本
- トマト……1個
- ジャガイモ……1～2個
- サヤインゲン……4本
- ゆで卵……1個
- ツナ缶(小)……1缶
- アンチョビ……4枚
- ブラックオリーブ……4個
- 塩・こしょう……適量
- EVオリーブ油……大さじ1
- レモン……1/2個

■作り方

(1) ジャガイモは塩少々を入れた水から約20分、軟らかくなるまでゆでる。皮をむき、食べやすい大きさに切り、塩、こしょうを振る。
(2) インゲンは塩少々を入れた湯で約2分ゆで、2～3等分に切る。
(3) ゆで卵は4等分に切る。
(4) レタスは水気をよく切り、手でちぎる。キュウリとトマトは食べやすい大きさに切る。
(5) ツナは油を切っておく。アンチョビは2～3等分する。
(6) 皿に盛り付け、ブラックオリーブを載せる。食べる直前に塩、こしょう、EVオリーブ油、レモン汁を掛ける。

パズル？ 頭の体操



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

■タテのカギ

1 日本では水洗化が進んでいます
3 足袋に付いている金具
6 方位磁針のＮ極が指す方角
7 はっきりしない――模糊（もこ）とした状態
8 ――海流とも呼ばれる親潮
10 ６月の第３日曜日は――の日です
12 漢字で書くと軍鶏　ニワトリの一種です
14 すずりですります
16 アンデルセンやグリム兄弟が著したもの
18 ごまなどを油をひかずに加熱すること
20 梅雨時は食物や浴室に生えやすくなります
22 レイシともいわれる果物
23 ワタの種子から取った繊維　あるいはそれで織った布

■ヨコのカギ

1 ６月10日は――の記念日
2 にょろりと長い胴を持つ小動物
3 男女が出会った途端に落ちることも
4 関東では養殖のブリ、関西では若いブリをこう呼びます
5 易者が占いに使う細い棒
7 傘を忘れたので軒先を借りて……
9 ライオンのことです
11 まつげに塗る化粧品
13 割、分、厘のさらに下
15 現在を挟んで過去とは反対側
17 みそ汁によく入れられる海藻
19 ――に就いて、用意、ドン！
21 ――詰め　ガラス――　ビール――

応募方法

895-1811
薩摩郡さつま町虎居７４５
ＪＡ北さつま経営企画室
「クロスワード」係

①答え
②郵便番号
③住所
④氏名
⑤年齢
⑥意見・感想

郵便はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥意見･感想などを書いて、左記の宛先まで送ってください。正解者の中から抽選で10名の方に粗品をプレゼントします。締切は6月25日。（クイズの応募で取得した個人情報については、これ以外には使用いたしません）

４月号当選者発表

４月号「パズル？　頭の体操」当選者は次の方々に決まりました。おめでとうございます。

▷中村俊郎さん▷深水京子さん
▷寺田雅佳さん▷西園富夫さん
▷津田良子さん▷瀬戸口久男さん
▷村尾光子さん▷山内よし子さん
▷庵正一さん▷桑波田ます子さん

５月号の解答

ハナミズキ

当選者は７号で発表します。

理事会だより

第２回理事会を４月30日に開き、次の事項について協議しました。

【議案】
①平成26年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び付属明細書について
②平成26年度部門別損益計算書について
③第５回通常総代会開催日時、場所、提出議案について
④第５回通常総代会議決権行使書等の取扱いについて
⑤支所再編整備の考え方と今後のスケジュールについて
⑥旅費規程の一部改正について
⑦固定資産取得について
⑧組合員に対する貸付について
⑨有限会社川内くみあい福祉センターの役員構成の変更について
⑩ＪＡ北さつまデイサービス運営規程の変更について

【報告】
①全国監査機構期中監査Ⅱ改善指示書回答及び事務的改善事項回答について
②平成27年２月末自主検査報告について
③平成27年度監事監査計画書について
④自己資本比率の状況について
⑤地区別説明会開催要領について
⑥金融、共済ＡＤＲ（相談、苦情対応状況）報告について
⑦県連無通告実査改善状況報告について
⑧貸付条件の変更等の状況（半期報告）について
⑨金融円滑化管理態勢にかかる点検･確認結果について
⑩事務堅確性向上運動店舗巡回結果に対する改善状況について
⑪平成27年３月末店舗別貯金･貸出金残高実績について
⑫有限会社川内くみあい福祉センターの経営状況について
⑬共済速報について
⑭子牛･成牛せり市実績について

さつま町役場派出所窓口 営業時間変更のお知らせ

■場　　所　さつま町役場派出所窓口
■取扱時間　午前８時30分～午後４時
■変更時期　平成27年６月１日

JA北さつまオンラインショッピングがオープンしました!!

ＪＡ北さつま管内の旬の食材をはじめ、育て方、栄養にこだわった野菜・果物・加工品など、おいしい商品をご案内いたします。「ＪＡ北さつまオンラインショッピング」で検索してください。

http://kitasatsuma.jp

支所再編整備に伴う、給油所・購買店舗委託者募集のお知らせ

支所再編整備計画に基づき、廃止店舗に付随する給油所・購買店舗の運営を希望される方を募集いたします。

対　象　店　舗	
さつま地区	伊佐地区
佐志支所　（給油所・購買店舗）	崎山支所（購買店舗）
薗牟田支所（給油所）	東支所　（購買店舗）
黒木支所　（給油所）	北部支所（購買店舗）
永野支所　（給油所・購買店舗）	
中津川支所（給油所）	
求名支所　（給油所）	

◆募集期間

平成27年６月１日（月）～７月31日（金）

◆委託開始予定日

平成28年３月２日（水）

◆応募資格

原則組合員とし、競合事業者は認めない。
（ただし、組合が妥当と認めたものを除く）

◆受託希望者説明会

平成27年８月下旬。ご案内いたします。

詳細につきましては、ＪＡ北さつま総務部総務課までお問い合わせください。

☎0996－53－1121

年金無料相談会

年金についての無料相談会を開催いたします。社会保険労務士がお答えしますので、お気軽にご相談ください。

地区	開催場所	開催日時
さつま	黒木支所	６月11日（木） 9:30～12:00
さつま	求名支所	６月17日（水） 9:30～12:00
伊　佐	伊佐総合支所	６月18日（木） 10:00～12:00

住宅ローン相談会

住宅ローンについての無料相談会を開催いたします。お気軽にご相談ください。

【伊佐地区】
６月21日（日）　伊佐総合支所
９：００～１５：００

【川内地区】
６月21日（日）　東郷支所
９：００～１５：００

ごみのポイ捨てやめましょう

ＪＡ管内でポイ捨てされた空き缶などのごみが目立っています。まちの美観が損なわれるだけでなく、周辺の土壌・生活にも悪影響を及ぼします。マナーを守り、きれいなまちを育てましょう。

マナーを守り、きれいなまちに

お盆フェア開催のお知らせ

知っているようで、意外と分からないことが多いのが初盆です。ＪＡでは準備に関するあらゆるサービスとお手伝いをさせていただきます。

〈川内地区〉
■開催日時　平成27年６月３日（水）
9:00 ～ 17:00
■開催場所　ルミエール孔明閣

〈伊佐地区〉
■開催日時　平成27年６月21日（日）
9:00 ～ 17:00
■開催場所　ルミエール伊佐忠元

〈さつま地区〉
■開催日時　平成27年６月28日（日）
9:00 ～ 16:00
■開催場所　ＪＡ本所　３階大ホール

四葉のクローバーは幸福のシンボルです。４枚の葉はさつま川内・さつま・伊佐と組合員の絆をイメージ。ＪＡとのつながりで多くの方々に幸せになってほしいとの願いを込めています。

編集・発行／北さつま農業協同組合・経営企画室
鹿児島県薩摩郡さつま町虎居７４５番地
電話 0996（53）1121（代）
ホームページ http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/